EUSTYLE LABORATORY

介護施設の選び方

大きな文字で、
やさしくご説明します。

ご本人・ご家族向け

ユースタイルラボラトリー株式会社

1　施設の種類
2　お金のこと
3　入居までの流れ

この資料でわかること

1 **施設の種類**
どんな施設があって、どう違うのか

2 **お金のこと**
毎月いくら？ 入るときのお金は？

3 **入居までの流れ**
ホーム選びから入居まで

介護施設は、6種類あります

公的施設

特別養護老人ホーム（特養）	介護が重い方向け。費用がおさえやすい
介護老人保健施設（老健）	リハビリをして、家に帰ることをめざす

民間施設

グループホーム	認知症の方が、少ない人数で暮らす
介護付き有料老人ホーム	介護をホームにまとめて任せる
住宅型有料老人ホーム	外の介護サービスを選んで使う
サービス付き高齢者向け住宅	見守り付きの住まい

公的施設（国や自治体の制度による施設）

特別養護老人ホーム

「特養（とくよう）」とよばれます

こんな方に

介護が重く（要介護3以上）、費用をおさえたい方

毎月の費用

6〜13万円

収入やお部屋で変わります

入るときのお金

かかりません

外の介護サービス

使えません

良いところ

- 収入によって、安くなることがある
- 介護が重くても入れる

気をつけたいところ

- 空きが少なく、待つことが多い
- 相部屋が多い

※金額はおおよその目安です

公的施設（国や自治体の制度による施設）

介護老人保健施設

「老健（ろうけん）」とよばれます

こんな方に

退院したあと、リハビリをして家に帰りたい方

毎月の費用

9〜20万円

収入で変わります

入るときのお金

かかりません

外の介護サービス

使えません

良いところ

- リハビリをしっかり受けられる
- 医師がいつもいる

気をつけたいところ

- ずっとは住めない（3か月ほど）
- 高い薬を使っていると、断られることも

※金額はおおよその目安です

民間施設（民間の会社が運営）

グループホーム

認知症の方のための住まい

こんな方に

**認知症の方で、少ない人数で
落ち着いて暮らしたい方**

毎月の費用

10〜20万円台

入るときのお金

0〜数十万円

外の介護サービス

使えません

良いところ

- 9人ほどで暮らし、目が届きやすい
- 家事など、できることを続けられる

気をつけたいところ

- にぎやかな行事は少なめ
- 空きが出にくい

※金額はおおよその目安です

民間施設（民間の会社が運営）

介護付き有料老人ホーム

介護をホームがまとめて行います

こんな方に

**介護をホームに
まとめて任せたい方**

毎月の費用

11〜30万円台

入るときのお金

0〜数千万円

外の介護サービス

使えません

良いところ

- 介護がホームの中で全部すむ
- 介護の費用が毎月決まっていて安心

気をつけたいところ

- 費用が高めのところが多い
- 外のデイサービスなどは自費になる

※金額はおおよその目安です

民間施設（民間の会社が運営）

住宅型有料老人ホーム
サービス付き高齢者向け住宅

「サ高住（さこうじゅう）」とよばれます

こんな方に

今のデイサービスや
ケアマネジャーを続けたい方

毎月の費用

9〜20万円台

入るときのお金

0〜数千万円

外の介護サービス

使える

良いところ

- 家に近い暮らしができる
- 使うサービスを自分で選べる

気をつけたいところ

- ホームによって、質や料金の差が大きい
- 介護保険の上限をこえると自費

※金額はおおよその目安です

介護の費用のしくみは、2通り

介護付き有料老人ホーム

毎月「定額」

電話の**「かけ放題」**のようなしくみ。何回使っても、介護の費用は同じです。

介護をたくさん使う方に向いています

住宅型・サ高住

「使った分だけ」

アパートを借りて、**必要な介護だけ**外から頼むしくみ。使った分だけ払います。

介護をあまり使わない方に向いています

6種類をくらべると

	公的施設		民間施設			
	特養	老健	グループホーム	介護付き	住宅型	サ高住
毎月の費用	6〜13万 収入で変わる	9〜20万 収入で変わる	10〜20万円台	11〜30万円台	9〜20万円台	9〜20万円台
入るときのお金	なし	なし	0〜数十万円	0〜数千万円	0〜数千万円	0〜数千万円
外の介護サービス	使えない	使えない	使えない	使えない	使える	使える

※金額はおおよその目安です

パンフレットの金額だけでは足りません

パンフレットの金額

家賃 | 管理費 | 食費

実際に払うお金 体の状態で増えます

家賃 | 管理費 | 食費 | 介護 | 医療 | 日用品

お風呂の回数を増やす・通院の付き添いなどは、
別にお金がかかることがあります。

※帯の長さはイメージです

毎月のお金を書いてみましょう

① ホームに支払う費用

家賃	¥
管理費／共益費	¥
生活支援サービス費 ※	¥
電気代（管理費込み or 個別）	¥
食費（30日分）	¥
合計①	¥

※パンフレットの金額はここまで

② そのほかにかかる費用

介護保険（1〜3割負担）	¥
医療費（訪問診療代・薬代）	¥
日用品（消耗品など）	¥
オムツ代	¥
その他（　　）	¥
合計②	¥

総額（① ＋ ②） ¥

※金額はおおよそです。ご契約の内容で変わります。

「一時金」は、家賃の前払いです

入るときに、まとめて払うお金です（ないホームもあります）。

払うのは1回だけ

入るときに、まとめて払います。

毎月の家賃が安くなる

長く住むほど、おトクです。

早く出ると、お金が戻る

まだ使っていない分が戻ります。

契約前に確認を

何か月分の家賃にあてるかは、
ホームごとに違います。

途中で出たら、いくら戻る？

例：一時金1,000万円・5年分のホームを、2年半で出た場合

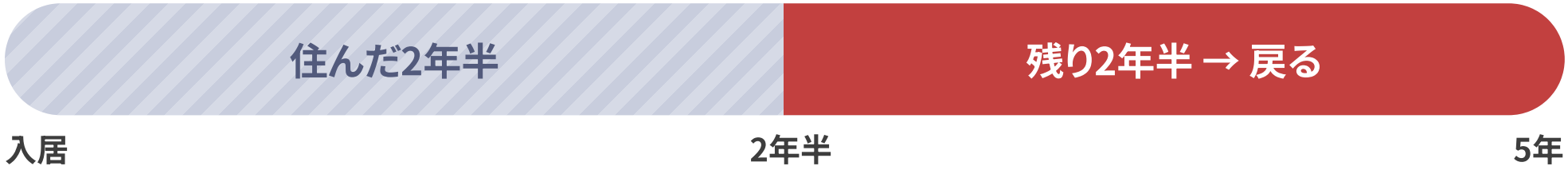
はじめに払う
入るときに3割が引かれる
1,000万円

→

引かれたあと
1,000万円の7割
700万円

→

戻ってくる
残りの半分（2年半分）
約350万円



※引かれる割合や期間は、ホームごとに違います

敷金と一時金は、ちがうお金です

	敷金	一時金
何のお金？	修理などのための**預け金**	**家賃の前払い**
毎月の家賃は？	変わらない	**安くなる**
戻ってくるのは？	修理代を引いた残り	**使っていない分**

入居までの流れ（1）

1 **ホームを選ぶ**

- ご希望を聞いて、見学するホームを選びます

※見学の予約は担当者がします

2 **見学する**

- 実際にホームを見に行きます

※気に入った部屋は、無料で「仮押さえ」できます

3 **ホームを決める**

- 1つに決めて、申込書を出します

※申込みは契約ではないので、お金はかかりません

※有料老人ホームの場合

入居までの流れ（2）

4 **面談をする**

- 病院の書類をそろえ、ホームの方と会います

※ここから入居が決まるまで、1〜2週間ほどです

5 **契約する**

- 入居できることが決まったら、契約します

※住民票や保険証などが必要なことがあります

6 **入居する**

- 入居日を決めて、着替えなどを用意します

※有料老人ホームの場合

わからないことは、
なんでも聞いてください。

ご本人とご家族が安心できる住まいを、

いっしょに考えます。

EUSTYLE LABORATORY

ユースタイルラボラトリー株式会社